

2018年7月30日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## Insurance Asia Awards 2018において 「新保険商品賞」と「デジタル保険イニシアティブ賞」を受賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は Charlton Media Group が主催する Insurance Asia Awards 2018 において、地方自治体向けの『防災・減災費用保険』の展開が評価され「新保険商品賞」(New Insurance Product of the Year-Japan) を受賞、また、東南アジアの農業事業者向けの『天候インデックス保険』が「デジタル保険イニシアティブ賞」(Digital Insurance Initiative of the Year-Japan) を受賞しました。

### 1. 地方自治体向けの『防災・減災費用保険』の概要

防災・減災費用保険とは、全国の地方自治体を対象に、自然災害発生時の避難に関して自治体が負担する費用を補償する保険商品です。自然災害が増加するなか、自治体は住民の安全を守るため、迅速かつ適切な早期避難勧告の発令が求められています。

このような背景のもと、避難勧告などの上記「発令に伴う費用」と「48時間先までのAIを活用した気象情報等」を提供する業界初の保険商品として、2017年4月に全国市長会、5月に全国町村会の制度として提供が開始され、すでに250以上の自治体が加入しています。

### 2. 『天候インデックス保険』の概要

天候インデックス保険とは、気温、風量、降水量、日照時間等の天候指標が、事前に定めた一定の条件を満たした場合に定額の保険金をお支払いする保険商品です。2010年にタイで販売を開始し、近年深刻化している気候変動に対する適応策として、気候変動の影響を受けやすい発展途上国の農業セクターを中心に注目を集めています。

### 3. Insurance Asia Awards 2018について

Insurance Asia Awardsとは、シンガポール、香港およびフィリピンに拠点を置くメディアグループである Charlton Media Group が2016年に開始した表彰制度です。最先端のイノベーションを起こし、保険業界へのインパクトをもたらした商品・サービスや取組を展開するアジア諸国に所在する保険会社を表彰対象としています。

### 4. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜は、今後も増加が予想される気候変動による自然災害や様々な社会課題に対して、商品やサービスを通じたソリューションを提供することでサステナブルな社会の実現を目指していきます。

以上